

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山 域	(682, 2m) (626m)	実施日	2015/10/ 9 (金)	責 任 者 (CL)	兵庫芳隆
山 名	(天草) 倉 岳 ・ 矢筈岳	天 候	曇り時々晴れ	計画者(報告者)	兵庫芳隆

行 程	<p style="text-align: center;">6:35 7:50</p> (往) 諫早駅裏6:20 - 西諫早駅6:30 - 7:45口之津港8:00 (フェリー) 8:30鬼池港 - 9:20棚底振興会広場駐 <p style="text-align: center;">9:40 10:50 11:30 12:15 13:00 13:15</p> 車場9:30 ~ 10:15遠望道分岐 ~ 11:00パラグライダー基地 ~ 12:00倉岳(昼食)12:30 ~ 12:50倉岳 <p style="text-align: center;">14:00 14:50</p> 駐車場 ~ 13:30矢筈岳 ~14:25車道出合い ~ 14:10倉岳駐車場 赤字は実績 <p style="text-align: center;">14:50 15:45 18:20</p> (復) 倉岳駐車場14:15 - 15:30鬼池港16:00 (フェリー) 16:30口之津港 - 18:00西諫早駅
	*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)

No	氏 名	班	役割	乗 車	No	氏 名	班	役割	乗 車
1	兵庫芳隆		C L	西諫早	11	山下文代	2	会計	諫早R
2	福岡正廣	1	1 P L	〃	12	佐原満子	2		〃
3	高田純二	1	1 S L	〃	13	森寿美子	2		西諫早
4	山口イツ子	1		〃	14				
5	中野美津子	1	会計	〃	15				
6	中須賀孝正	1	地図	〃	16				
7	工藤学	1	感想	〃	17				
8	白石勝子	1	救護	〃	18				
9	林孝子	2	2 P L	中尾町	19				
10	小山準之介	2	2 S L	諫早R	20				

携 帯 品	地 図	1/2.5万 大島子・棚底	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証コピー、労山会員証、携帯電話	参加費	¥ 4500 (マイクロバス)
			温泉	—
			留守本部	鎗水律夫 (0957-26-2720)

経 費 明 細	収入	登山概要(概念図などは別紙とする) 地図は偵察時と同じ
	参加費 4500×13=58500 支出 マイクロバス代 18000 運転代 10000 運転手志 2000 フェリー代(往復) 7600 〃 (乗客)900×13=11700 燃料代 3850 資料雑費 400 合 計 53550	<ul style="list-style-type: none"> 倉岳と矢筈岳は天草で1番と2番に高い山である。 倉岳の遠望道コースはロープも数カ所設置された急な登りが続くが、矢筈岳へは起伏の少ない道である。 倉岳と矢筈岳が望めるパラグライダー基地にて、現在地を確認する地図の勉強をおこなった。 パラグライダー基地では丁度飛び立つところに遭遇し見物することができた。倉岳山頂では数回旋回してくれた。 倉岳に3人残り他は矢筈岳へ行く。矢筈岳の復路は時間短縮のため作業道をとった。
	差額: 4950 円 (オレンジ基金へ)	問題点・反省点 <ul style="list-style-type: none"> 往復ともフェリーにギリギリであった。もう少し余裕のある計画をすべきだと思った。 倉岳残り組が車の待合い場所を勘違いしたため、時間短縮の成果が実らなかった。 指示説明は一人だけでなく複数人にすべきである。

* 計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 * 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 * 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。